

## プランクトン調査結果のお知らせ

各位

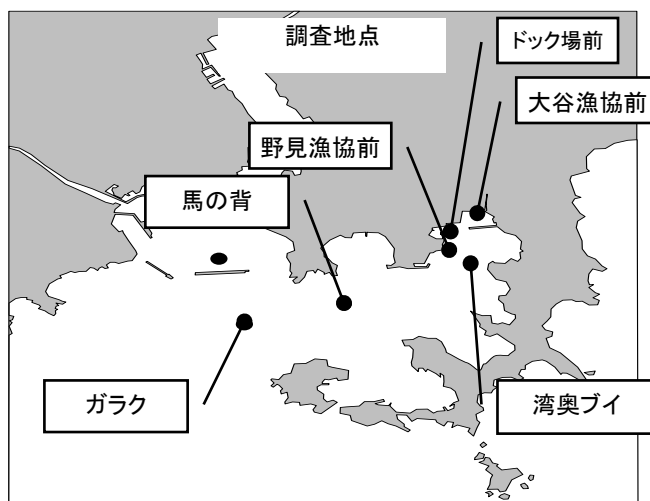
本日、野見湾においてプランクトン調査を実施しましたので、下記のとおり結果をお知らせ致します。

検鏡の結果、有毒種のアレキサンドリウム属が最高で33 cells/mL確認されました。今回のアレキサンドリウム属には平成29年に養殖魚の被害原因となったアレキサンドリウム・レーイが含まれていました。また、前回の調査ではアレキサンドリウム属の赤潮が確認されていまして、十分注意してください。海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

表 プランクトンの検鏡結果 (cells/mL)

調査地点	水深	アレキサンドリウム属	コクロディニウム・ポリクリコイデス
湾奥ブイ	0m	9	0
	2m	17	0
	5m	10	0
馬の背	0m	4	0
	2m	3	0
	5m	21	0
ガラク	0m	0	0
	2m	0	0
	5m	4	0
ドック場前	1m	15	0
野見漁協前	1m	19	0
大谷漁協前	1m	33	0



**漁業被害が想定される細胞密度**

- ・アレキサンドリウム属：  
500～cells/mL (貝の毒化)
- ・コクロディニウム・ポリクリコイデス：  
数百～1,000cells/mL (魚類のへい死)

図 調査定点